

- ① 教職員による自己評価は、校長、教頭、事務長を除く本校の正規職員 74 名に配付し、10 月 19 日提出締切で行った。回収率は 100 %である。
- ② 教職員による自己評価の評価項目は、学校運営計画の「学校経営の重点」に示された本校における「教育活動の方針」と「経営活動の方針」に基づき、「経営参加と協働」に関する項目 3、「研修・育成」に関する項目 1、「連携・支援」に関する項目 2、「教育環境の整備」に関する項目 4、「児童生徒の将来を見据えた教育活動の展開」に関する項目 2、「児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実」に関する項目 1、「新学習指導要領への移行をふまえた教育課程の確実な実施と評価の推進」に関する項目 3、「一人一人のキャリア発達を踏まえた進路指導の推進」に関する項目 1、「児童生徒の発達段階・年齢段階に即した生徒指導の推進」に関する項目 1、「学校生活を支える体育・健康に関する指導の推進」に関する項目 1、「寄宿舎における年齢段階や障がいの特性等に応じた指導の推進」に関する項目 1 の合計 11 項目で構成されている。
- ③ 結果の集計方法は、評価尺度を 4 段階に設定し、数値化して集計した。
- ④ 評価基準は、下の表のとおりである。

評価	評 価 基 準		結 果 分 析
4	とてもできている	8 割以上取り組みができた	とてもよく取組ができている。
3	ほぼできている	6 割以上取り組みができた	ほぼ取組ができている。
2	あまりできていない	5 割以上取り組みができた	工夫・改善が望まれる。
1	できていない	5 割未満しかできていない	改善が必要である。
	わからない		

- ⑤ 教職員による学校評価（自己評価）は、各項目の平均値を昨年度の平均値と比較して、各項目の今年度の取組について評価する方法とした。また、平均値は、小数第 3 位を四捨五入し、小数 2 位まで算出した。表の網掛け部分が今年度の各項目の平均で、その右横が昨年度の平均である。
- ⑥ 増減は今年度の平均値と昨年度の平均値の差であり、項目 1 の数値 0.12 は昨年度に比べて今年度の平均値が 0.12 上がったことを示している。
- ⑦ 今年度新たに設定した項目 8 と項目 14 は昨年度と比較できないため増減を示していない。
- ⑧ すべての項目の平均値が 3.4 から 2.8 の中にあり、このことは本校の職員がすべての項目について「ほぼ取組ができている（6 割以上取り組みができた）」と考えていると判断できる。

- ⑨ 評価が下がった項目は、**項目 10**（教務・舎務・事務の円滑な校務連携を図り、会議や文書作成等の効率化、業務のスリム化などについて改善・工夫に取り組むことができたか -0.04）の 1 項目であり、その他 19 項目は評価が上がっている。
- ⑩ 評価の高い項目（3.20 以上）として、「**項目 6**（地域におけるセンター的機能を発揮するなど、地域から信頼され、地域と交わりある学校づくりを進めることができたか。平均 3.23）」「**項目 18**（発達段階及び生活段階に即した健康教育、安全教育、防災教育、道徳教育を進めるとともに、人権尊重意識を育てる指導を充実させることができたか。平均 3.20）」「**項目 19**（教務・舎務及び専門職が連携して児童生徒の健康管理を進め、医療的ケアへの対応、食に関する指導の充実など、健康の保持・増進を図ることができたか。平均 3.37）」「**項目 20**（寄宿舎における個別の指導計画に基づき、一人一人に応じた生活指導、健康・安全指導、余暇指導を充実させることができたか。平均 3.24）※但し評価なしが 16 名」が挙げられる。また、評価の増加率が高い項目（0.2 以上）として、「**項目 4**（肢体不自由教育の専門性の向上、各職種の専門性の向上を図るため、研修の充実を推進することができたか。0.26）」「**項目 9**（円滑な教育活動推進のために、より効果的・効率的な財務運営を進めることができたか。0.22）」が挙げられる。
- ⑪ 評価の低い項目（3.09 以下）として、「**項目 3**（各組織・部門が機能的に連携し、円滑で効率的、効果的な校務を進めることができたか。平均 3.07）」「**項目 8**（経営活動及び教育活動双方において、「わかりやすさ」「伝わりやすさ」を重視した合理的配慮を充実させ、活動の見える化を推進することができたか。3.07）」「**項目 10**（教務・舎務・事務の円滑な校務連携を図り、会議や文書作成等の効率化、業務のスリム化などについて改善・工夫に取り組むことができたか。平均 3.04）」「**項目 14**（新学習指導要領への移行をふまえた教育課程の編成・実施・評価を行い、カリキュラム・マネジメントを推進することができたか。平均 2.89）」が挙げられる。